

から基本協定締結まで約2年。その後、既存住宅解体、公営住宅設計・施工等で入居者の仮住居の確保や財政負担を考慮し総合的に判断する必要がある。工期短縮は厳しい状況である。



庄司 紘八
(市民の声)

まちづくりの計画と 今後の見通し

質 いよいよ中心市街地活性化計画の策定に向けて動き出す。本市がまちづくり構想に着手した意義を示し、より多くの市民から賛同を得られるような計画としていただきたい。

答 計画期間の5年間で実施する事業や活動について、市民と行政の役割分担を明確にしながら策定することとしている。ビジョンで示した将来像実現を目指して、実行可能な具体的な事業の盛り込みが求められ、具体的な事業を集中的、専門的に検討するため4つの分科会を設置し、計画の策定を進めていく。

出店容認後の イオンとの話し合い

質 イオン出店に動き出す今としては、反対した市民の心配に少しでも

報いられる交渉をしてもらい、特に柳町ジャスコの存続も含めて、条件交渉を有利に進めてもらいたい。

答 出店の際には、イオンと協定を締結したい旨申し入れをしており、庁内において協定内容の検討を進めている。地域社会への貢献、地域経済活性化の推進、地域雇用の確保、防犯、防災、交通対策、環境保全対策など幅広い内容を盛り込み、市民、圏域にとってプラスになるよう積極的に交渉していきたい。

庄司議員のその他の質問事項

- 麻しんの予防接種
- 能代・山本の教育環境
- 小・中の学校要望



菊地 時子
(日本共産党)

市における非正規雇用の実態

質 雇用の確保へ企業誘致や起業を考えるとしているが、雇用の場ができて、いつまでも非正規雇用で安い賃金であれば若者の定着は望めないのでは。実態はどうなっているか。

答 18年の事業所・企業統計調査における能代市の雇用人の総数のうち、正社員・正職員以外の割合は約29%で、13年の約25%と比較して4ポイント

上昇しており、非正規雇用は増加しているものと考えている。

自治体としての取り組みは

質 請負、派遣が恒常的になる中でワーキングプアが社会問題になっている。公務労働や公契約の中の労働条件の悪化等、働き方の実態を踏まえて自治体はどう取り組むか。

答 行政コストの削減や民間の活用などから、指定管理者制度の導入や民間委託を進めているが、これにより低賃金など労働条件が悪化したとの報告はない。パートタイム労働者の雇用環境を整備するため、法律が改正され、市としても制度の周知や事業ごとの窓口の紹介など関係機関と連携しながら取り組んでいく。

菊地議員のその他の質問事項

- 子育て世帯を取り巻く問題
- 生活バス路線の確保
- 向能代地区整備事業



原田 悦子
(よねしろ会)

リハビリテーション施設

質 急性性の脳卒中の早期治療は治る。地域の健康増進に支援するためのリハビリテーション医療施設は県北・

能代に必要。市は関係機関に働きかけないか。

答 平成19年12月に能代・山本医療圏地域医療連携計画(案)が示され、急性期、回復期及び維持期を通じたリハビリテーションの実施が、目指すべき方向に掲げられている。市としても重要な課題であり、各関係機関へ機会をとらえて設置できるように要望していきたい。

能代産業廃棄物処理センター

質 不法投棄で液状物入りドラム缶が多量に発見された能代産廃問題は、初期処分業の許可の取り扱いにある。この中にある能代市が許可した一般廃棄物最終処分業は適切か。

答 ナンバー1及びナンバー2処分場から、昭和59年3月まで一般廃棄物として扱われていた家屋解体材が掘り上げられている。当時同センターには一般廃棄物を埋立処分できる処分場があったとは判断できず、処分業の許可に当たったの審査が不十分であったと推測され、市の一般廃棄物処分業の許可事務は適切さを欠いていたと思われる。

原田議員のその他の質問事項

- 特養・海潮園の今後の構想
- 妊婦一般健診の助成拡充
- 第三保育所移転に伴う整備事業

※一般質問の詳細等が載った会議録は、次の定例会までに第1庁舎の行政情報コーナーに備えますので、ごらんください。